

三田空襲ワークシート 高等学校

年 組 番 名 前 : _____ 月 日

漫画「三田空襲を忘れない」(原作・台本：あらや新) <https://arasen.net/manga-sanda-kushu-0/>、杉山雅崇さんの分析 <https://arasen.net/sugiyama-p51-bunseki/>、中嶋義秋さんの手記の紹介 <https://arasen.net/nakajima-shuki/> を使います。

1 記録をつき合わせる（史料批判）

① 三田空襲の時間と機種について、地元の記録・米軍の報告書・新聞報道は、それぞれどう記しているか整理しましょう。

史料	書かれていること	史料の性格・限界
中嶋義秋の手記（1973年）		
三輪区史・百年記念誌		
米軍の任務報告書		
当時の新聞（1945年7月20日）		

② 米軍の報告書には「三田」という地名がありません。それでも杉山さんが「P-51でほぼ間違いない」と結論づけた根拠を、論理の順に整理しましょう。

③ 報告書の時刻（午前10～11時）と日本側の発表・証言（午前9～10時ごろ）にはずれがあります。どう説明できますか。その説明の弱点も考えましょう。

2 戦争を、いろいろな立場から見る

④ 米軍の報告書には、「臨機目標」への機銃掃射が淡々と記されています。一方、地元では子どもが犠牲になりました。同じ出来事を、攻撃した側と、攻撃された側の記録で読む意味は何でしょうか。

⑤ 漫画の中で、子どもが「米軍が嫌い。僕がやり返す」と言い、中嶋さんは「誰も憎まんでいい、そういう未来を作りたい」と言います。二つの言葉は、それぞれどんな経験から生まれたと思いますか。「憎しみの連鎖」の視点で考えましょう。

3 記憶の継承（論述 400字）

6 三田空襲は、手記・劇（高校演劇部が上演）・歌・漫画・体験者の証言など、さまざまな方法で伝えられています。「体験者がいなくなる時代に、記憶をどう継ぐか」について、これらの方法の長所と限界をふまえて、あなたの考えを論じましょう。

7 （発展）自分の地域に残る戦争の記録を1つ調べ、「いつ・どこで・誰が・何を記したか」「どんな限界があるか」を書きましょう。
